

**平成 30 年度 第 53 回 全国高等専門学校体育大会陸上競技
第 53 回 日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会 実施要項**

1. 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
2. 主 管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、一般財団法人熊本陸上競技協会、熊本高等専門学校八代キャンパス
3. 後 援 文部科学省、公益財団法人日本体育協会
(予定) 熊本県、熊本県教育委員会、公益財団法人熊本県体育協会
熊本市、熊本市教育委員会
4. 期 日 (予定)平成 30 年 8 月 18 日 (土)・19 日 (日)、予備日 8 月 20 日 (月) ※現時点では未確定 (会場調整会議前)
5. 競技会場 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム)
〒861-8012 熊本県熊本市東区平山町 2776 電話:096-380-0782 FAX:096-389-7280
6. 競技種目 男子:18 種目 100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、
4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投 (6.0 kg)、円盤投 (1.75 kg)、やり投
女子:11 種目 100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投 (4.0 kg)、
円盤投 (1.0 kg)、やり投
7. 競技規則 2018 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
8. 競技方法 (1) 男女別学校対校とする。
(2) 得点は 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点とする。
同順位が複数(n)生じた場合は順位点の合計を(n)で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合の順位決定は上位入賞種目の多い学校を上位とする。
9. 参加資格 出場競技者は、2018 年度日本陸上競技連盟登録者であり、かつ、各地区から選出された者に限る。
10. 出場制限 (1) 監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名までとする。競技者は男女とも 1 種目 1 校 (キャンパス) 2 名
以内、1 人 2 種目以内とする (リレーを除く)。リレーは 1 チーム 6 名以内とする。
(2) 男子:下記 (4) の種目を除き、各地区 1 種目 3 名 (北海道地区は 2 名)、リレーは 2 チーム (北海道地区
は 1 チーム) と全国上位 8 チームとする。なお、開催校 (又は開催地区) 出場枠は各種目 1 名 (1 チーム)
とする。
(3) 女子:下記 (4) の種目を除き、各地区 1 種目 2 名以内とする。
(4) ランキング種目は標準記録突破者で、かつ、括弧内の出場制限人数以内にある資格記録上位者とする。
男子 400mH (24 名):59 秒 00、3000mSC (20 名):10 分 30 秒 00、棒高跳 (24 名):3m50
女子 200m:29 秒 00、3000m:12 分 00 秒 00、100mH:18 秒 00、4×100mR:56 秒 00、
走高跳:1m35、円盤投:23m00、やり投:25m00 ※女子は各種目 16 名 (チーム) 以内とする。
(5) エントリーに関する注意事項及び資格記録の有効期間は以下の通りとする。

項 目	内 容
一人の出場種目数	ランキング種目を含み男女とも 2 種目以内 (リレーは除く)
1 種目の出場制限	1 校 (キャンパス) 2 名以内
最近の記録 (エントリー時)	平成 29 年 8 月 28 日以降の公認記録を記入
ランキング種目の資格記録	有効期間:平成 29 年 8 月 28 日 (月) ~平成 30 年 7 月 22 日 (日)
リレー種目の資格記録	有効期間:平成 30 年 4 月 1 日 (日) ~平成 30 年 7 月 22 日 (日)
ランキング記録申請締切	平成 30 年 7 月 23 日 (月) 13 時 7 月 24 日 (火) web 上にランキングを公開
エントリー締切	電子データ:平成 30 年 7 月 25 日 (水) 18 時 郵送書類 :平成 30 年 7 月 27 日 (金) 必着

※各ランキング種目対象上位者で、その種目に出場する意思がないものは、地区大会終了後速やかに大会事務局、各地区委員及び委員長までメールまたは FAX で連絡すること。

11. 表 彰 (1) 男女総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2 位~6 位入賞校には賞状を授与する。
(2) 各種目の 1~3 位入賞者には賞状とメダルを、4~8 位入賞者には賞状を授与する。
(3) 表彰式は、その種目終了後直ちに行う。
12. 参加料及び納入方法 選手 1 人当たり 1,800 円とする。参加料は参加申込と同時に、次の銀行口座へ納入すること。
なお、既納の参加料は返還しない。
振込口座 金融機関名:肥後銀行 八代支店
預金種別 普通預金
口座番号 ※平成 30 年度に設置
口 座 名 全国高専体育大会陸上競技事務局 熊本高専学務課長 (ゼンコクウヅンタイクウカクイリクジョウキョウギジムキョウ)

13. 参加申込 (1) 申込期限：平成30年7月27日(金)必着とする。
 (2) 申込方法：7月25日(水)18時までにファイル名に高専又はキャンパス名を付けて大会事務局宛に電子メールで添付送信すること。ファイル名は、H30 全国高専 entry (〇〇高専) とする。
 (3) 申込先：E-mail: g-gakuse@kumamoto-nct.ac.jp (第53回全国高等学校体育大会陸上競技事務局)
 (4) 出場証明書：
 選手の出場証明書については、校長印のあるものを7月27日(金)までに大会事務局宛に郵送すること。同時に、日本陸連登録証明書を同封すること。(2018年度日本高専陸上競技協会登録済の競技者については省くことが出来る。)
 (5) 送付先：〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627 熊本高等専門学校八代キャンパス学務課内
 第53回全国高等学校体育大会陸上競技事務局
 (6) その他：地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表を7月27日(金)までに大会事務局宛に電子メールで送信すること。
14. 監督会議 (1) 日時：平成30年8月17日(金)15時00分 開始
 (2) 場所：熊本県民総合運動公園陸上競技場会議室 ※1校2名以下で必ず教員を含んで下さい。
15. 競技組合せ 各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により、開催校(熊本高専八代キャンパス)事務局が熊本陸上競技協会役員立会いのもと行う。その結果は直ちに各校へ通知する。
16. 選手の変更 不慮の事故や負傷のため出場不可能になった場合でも、選手の変更は認めない。
17. 開・閉会式 開会式：平成30年8月17日(金)16時30分予定
 閉会式：平成30年8月19日(日)14時30分予定(競技終了後)、競技会場において行う。
18. 宿 舎 同封の「53rd 全国高専陸上競技宿泊等申込書」にて担当業者へ申し込むこと。
19. そ の 他 (1) 棒高跳用ポール送付について(日本陸連事務局が一括して取り扱う)
 同封の「ポール配送依頼書」に必要事項を記入しFAXにて「西濃運輸 配送マネジメントセンター」まで送付した場合、西濃運輸で往復便として取り扱う事が可能。ポール配送の流れ、費用についても同封の「ポール配送の流れ・料金表」を参照し現地で支払うこと。 <「やり」は宅急便で送付可能である>
 《送付先》 〒861-8012 熊本県熊本市東区平山町2776 熊本県民総合運動公園陸上競技場(えがお健康スタジアム)
 全国高専出場(発送者氏名を明記)宛 電話:096-380-0782 FAX:096-389-7280
 (2) 台風等の警報が発令された場合は、「全国高専体育大会における気象警報発令時の対応(H19.2.8)」および下記専門部申し合わせにより実施する。予備日は8月20日(月)とする。
 (3) 競技申し合わせ事項、エントリーファイル等については別途連絡する。
 (4) ナンバーカードと安全ピンは、大会事務局が用意する。
 (5) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行うこと。
 (6) 健康保険証は、各自で準備しておくこと。
 (7) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各校で持参すること。
 (8) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。
 (9) 競技結果について、個人名や写真等をホームページ、高専陸上競技記録集、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して上記大会事務局(g-gakuse@kumamoto-nct.ac.jp)に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
 (10) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報とは、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。
- ※大会事務局 〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627 熊本高等専門学校八代キャンパス学務課内
 第53回全国高等学校体育大会陸上競技事務局
 TEL 0965-53-1233 FAX 0965-53-1239 E-mail: g-gakuse@kumamoto-nct.ac.jp

【陸上競技専門部 全国大会開催申し合わせ事項】(H21年作成、H25、H27、H29一部修正)

- 警報発令時の対応は、「臨時専門部会議」にて決定する。短縮タイムテーブルでの開催など。
- 競技日程について、競技開始時刻、招集時間は開催校が決定するが、競技順は変更しない。
- 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
- 各種目の番組編成は、日本陸連競技規則により主管陸協と開催校の責任で行う。各校にはその結果を通知し、誤字などの訂正を受け付ける。編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部が判断し決定する。尚、日本陸連規則の「最近の記録」はシーズンベスト記録である。資格(参加)記録はこのシーズンベストを記入する。シーズンベスト記録とは、前年度の全国大会終了翌日からその年度の最終地区大会終了日までとする。(以下を削除する)予選の組分けについては同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。
- 専門部会議では次年度大会についての審議を行う。
 競技に関する問い合わせ：専門部委員長 根本昌樹(福島高専) E-mail: info@@kosen-rk.jp (@を1つ削除し送信下さい)